

Nozomi Hiwatashi

ひ わたし

樋渡希美 打楽器



シュトゥットガルトで学びながら、
いま飛躍の時を迎えた打楽器界のホープ。

今回のデビュー・リサイタルでは、前半をソロ、後半をアンサンブルと分け、マリimbaを中心に様々な打楽器(ギターまでも!)を駆使して、この世界の多様さと奥深さを聴かせてくれます。プログラムには珍しい作曲家の名前も入っていますが、耳になじみやすかったり迫力満点だったり、一聴すれば必ずやお気に召すものばかり。シンバル、チャイム、マラカス、タンブリンなど20を超える楽器を、ひとりで操る富士作品では樋渡の大活躍振りに耳だけでなく目も奪われるでしょう。彼女自身のアレンジによるドビュッシーとラヴェルの名作も楽しみです。

東京音楽大学を首席で卒業し、同大学卒業演奏会に出演。ミュンヘン国際音楽コンクール2019セミファイナリスト。第14回イタリア打楽器コンクール・マリimba部門第2位受賞。第34回日本打楽器コンクールマリimba部門入賞。2016年度東京音楽大学給費生及び潮木芸術財団法人短期海外研修奨励学生に選ばれ、奨学金を授与される。モーツァルト国際夏季アカデミー2016を大学より奨学金を得て受講。2017、18、19年度ヤマハ音楽奨励の奨学生。2020年度INTERSTIP-Stipendiumより奨学金を得る。これまでに菅原淳、神谷百子、久保昌一、村瀬秀美、石内聡明、西久保友広、一丸聡子の各氏に師事。2017年の秋からドイツに留学し、現在シュトゥットガルト音楽演劇大学ソリスト科課程に在籍中。マルタ・クリマサラ、クラウス・ドレハー、ユルゲン・シュビチュカの各氏の元で研鑽を積んでいる。



樋渡希美 ● トーキングドラム in Stuttgart (インプロヴィゼーション)

イグナトヴィチ=グリンスカ ● マリimbaのためのトッカータ

シェルシ ● コタ〜打楽器としてのギターのための《3つのシヴァの踊り》
〜第1曲

富士則夫 ● グラウンド〜ソロ・パーカッションのための

ドビュッシー/樋渡 ● 月の光〜マリimbaとヴィブラフォンのための

クセナキス ● オコー

ラヴェル/樋渡 ● 《クープランの墓》プレリュード

〜マリimbaとヴィブラフォンのための

三木稔 ● マリimba・スピリチュアル op.90

〜マリimba独奏と3人の打楽器奏者のための



ドミニク・エングラート Dominik Englert

ドイツ青少年コンクールにて2009年に優秀賞、2012年2013年と連続で最優秀賞およびドイツ音楽文化財団からの奨学金を得る。2009年〜13年の間ユングフェルハーモニー・オストヴェルテンベルクにてティンパニ/打楽器奏者を務める。2018年にはソロ・ティンパニストとして南西ドイツ放送交響楽団の首席オーボエ奏者アンネ・アンゲラーとドルシェツキーのオーボエと8つのティンパニのための協奏曲を共演。またカプフェンブルク城にて行われる音楽祭にて毎年ゲストとして演奏。2019年よりドイツ奨学金制度の奨学生。ティンパニ/打楽器奏者およびマリimbaリストと活躍する傍ら、シュベピッシュ・ハルにて彼の合唱団の指揮をとる。2016年よりシュトゥットガルト音楽演劇大学にてマルタ・クリマサラ、クラウス・ドレハー、ハラルト・レーレ、ユルゲン・シュビチュカのもとで研鑽を積む。



ローレンツ・カラゼク Lorenz Karasek

15歳より打楽器をディーター・シューマッハー、マルク・ランゲのもとで学ぶ。2018年から2年間、シュトゥットガルト音楽演劇大学の予備生として学んだ後、同大学音楽学部に入学。マルタ・クリマサラ、ユルゲン・シュビチュカ、ハラルト・レーレに師事。これまでにドイツ全国音楽コンクールのソロ打楽器部門にて最高点で優勝。2019年ハイルブロン現代曲コンクールにて優秀特別賞を2度受賞。同年フィンランドMajaaja国際打楽器コンクール カテゴリーB第2位。ドイツ青少年のための音楽コンクールにて入賞等国内外多数の受賞履歴をもつ。オットー＝ロムパハ財団財団法人、ドイツ文化財団の奨学生。ソリストとしてハイルブロン交響楽団や様々なプラスバンド、管弦楽団でも活躍する。



永野雅晴 Masaharu Nagano

東京芸術大学院修了。東京芸術大学卒業時に同声会賞受賞。その年の同声会新人演奏会に出演。2013年、2014年サイトウ・キネン・フェスティバル松本における小澤征爾音楽塾オーケストラにティンパニ、打楽器奏者として参加。2016年第14回イタリア国際打楽器コンクール、スネアドラム部門カテゴリーBで1位無しの2位。同年第12回現代音楽コンクール「鼓楽」において、審査委員特別奨励賞を受賞。林英哲風雲の会としてヨーロッパツアーに参加。これまでに、中山航介、杉山智恵子、藤本隆文、安江佐和子、宮崎崇二郎、林英哲の各氏に師事。オーケストラやアンサンブルで演奏する傍ら、少ない楽器でできるアンサンブル「機動力シリーズ」他、作曲曲を多数こなす。

2020.12.15(火) 19時開演(開場18時15分)

紀尾井ホール

全席指定
(消費税込)

一般 2,500円
U29 1,000円



発売日 一般発売
11月6日(金)

※料金は税込です。本誌掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。

紀尾井ホールウェブチケット午前0時〜

U29 公演当日に小学生〜29歳以下の方ならどなたでも利用できるチケットです。紀尾井ホールウェブチケットと当日販売のみで取扱います。枚数には制限があります。詳しくは、紀尾井ホールウェブサイトへ

紀尾井ホールウェブチケット <https://kioihall.jp/webticket>

紀尾井友の会 ご招待に代えてご優待座席(指定席100円・税込/手数料別)を販売します。購入方法は会員様向けのご案内をご覧ください。

紀尾井サポートシステム(あおい会員) ご招待座席券をお送りします。電話03-5276-4543(10時〜15時/土・日・祝休)か、メール info@kioi-hall.or.jp でお申込みください。

※自由、出演者は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。※スペースに限りがありますので、申しすでご来場の方は事前にお知らせください。※不測の事態で公演中止となる可能性がございます。その場合はウェブサイトにてお知らせいたします。

【主催】公益財団法人 日本製鉄文化財団 〒102-0094 東京都千代田区6番5号 紀尾井ホール内 TEL.03-5276-4500(代表) ホームページアドレス <https://kioihall.jp>

【協賛】三菱地所株式会社 【協力】株式会社ヤマハミュージックジャパン/パール楽器製造株式会社



【最寄駅】
●四ツ谷駅 麹町口(JR線・丸の内線・南北線)は徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分
●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分